

岩手沿岸南部クリーンセンター基幹的設備改良事業整備運営事業者選定委員会  
第3回 議事要旨

<概要>

開催日	令和7年1月31日(金)
開催時間	午後2時00分から午後3時00分まで
開催場所	岩手沿岸南部クリーンセンター2階研修室(web併用)
委員長	平松福壽
委員	八鍬浩、齊藤貢(web)、晴山渉、安居清隆
事務局	岩手沿岸南部広域環境組合 和賀事務局長、新沼事務局次長、藤井主幹 八千代エンジニアリング株式会社 4名
会議次第	1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 議題 (1) 選定委員会スケジュールの確認 (2) 落札者決定基準の検討について (3) 特定事業の選定について 4. その他 5. 閉会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 事業者選定委員会の議題及びスケジュール</li> <li>・資料2 落札者決定基準の検討(1回目)     別紙1 評価項目・評価基準・配点(案)</li> <li>・資料3 特定事業の選定の概要</li> <li>・参考資料1 岩手沿岸南部クリーンセンター基幹的設備改良事業 要求水準書     (案)設計・建設業務編</li> <li>・参考資料2 岩手沿岸南部クリーンセンター基幹的設備改良事業 要求水準書     (案)運営・維持管理業務編</li> <li>・参考資料3 岩手沿岸南部クリーンセンター施設整備基本計画(案)</li> <li>・参考資料4 岩手沿岸南部クリーンセンター長寿命化総合計画(案)</li> <li>・参考資料5 特定事業の選定書(案)</li> <li>・参考資料6 工事概要資料</li> </ul>

## 1. 開会

## 2. 委員長あいさつ

(委員長よりあいさつ)

## 3. 議題

### (1) 選定委員会スケジュールの確認

事務局 (資料1により説明)

委員 対面的対話は実施しないのか。要求水準との齟齬を確認する上でも実施すべきと考える。

事務局 実施する方向で検討する。

### (2) 落札者決定基準の検討について

事務局 (資料2により説明)

委員 昨今の事業費高騰や財政状況も踏まえ、価格重視の観点から、非価格：価格については50：50がよいのではないか。

委員 入札価格もしっかり評価することを事業者にアピールできることから、50：50にしてもよいと考える。

委員 60：40が50：50になったとしても、シミュレーションの設定としては特に問題ないという理解でよいか。

事務局 ご理解のとおりである。

委員長 非価格：価格の割合を50：50にしてはどうか。

事務局 事業費の高止まり傾向も想定されることから、非価格：価格の割合は50：50に変更する。

委員 本検討資料は公表となるのか。

事務局 全ては公表されず、非価格：価格の割合など、検討結果を取りまとめる形で落札者決定基準書として公表する。

委員 価格点の算出式の事例について、基幹的設備改良工事のその他の事例2件について、詳細は確認できるか。

事務局 委員会後に確認し、連絡する。

委員長 最低制限価格は設けないという理解でよいか。

事務局 ご理解のとおりである。

委員 AAとBの評価項目については考え方が記載されているが、Aは特段記載されていない。Aについても記載しておくべきと考える。また、配点については、各委員が採点しやすいように、小項目ごとに配点を設けるなど、採点に向けた工夫をお願いしたい。

事務局 検討する。

委員 評価項目が11項目あり、非価格点の配点が50点になることから、各項目の配点

は今回の委員会を踏まえ、修正されるという理解でよいか。  
事務局 ご理解のとおりである。

**(3) 特定事業の選定について**

事務局 (資料3により説明)

委員 (特になし)

**4. その他**

事務局 次回第4回委員会は、令和7年3月下旬の開催を予定している。

**5. 閉会**